

科目名	ロジカルシンキング								年度	2025
英語科目名	Logical thinking								学期	後期
学科・学年	ITスペシャリスト科 2年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義	
担当教員	片山圭子		教員の実務経験		有	実務経験の職種		医療情報担当者		
【科目の目的】 論理的に考える習慣を身に付け分析力を向上させるとともに、問題の原因説明や解決までの筋道を立てることができる といった問題解決能力の向上を図るため。										
【科目の概要】 ライティング手法として、広く使われているピラミッド原則を理解し、自分の考えを文章としてロジカルにかつ正確に表現 できるように、練習を通して身につける。										
【到達目標】 以下、二つを習得する 1. 伝えるべき考えを明快に構成するという考えるプロセスを身につける 2. 論理的でわかりやすい文章を作成するスキルを身につける										
【授業の注意点】 授業中の私語や受講態度には厳しく対応する 理由のない遅刻・欠席は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル1 優れている		レベル2 ふつう		レベル3 要注意					
到達目標 A	ロジカルシンキングの概要や基本的な考え方が理解できる。		ロジカルシンキングの概要や基本的な考え方が理解できる。		ロジカルシンキングの概要や基本的な考え方が理解できる。					
到達目標 B	論理的なものの考え方やプロセスを理解できる。		論理的なものの考え方やプロセスを理解できる。		論理的なものの考え方やプロセスを理解できる。					
到達目標 C	論理的でわかりやすい伝え方や文章を作成することができる。		論理的でわかりやすい伝え方や文章を作成することができる。		論理的でわかりやすい伝え方や文章を作成することができる。					
【教科書】										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】 試験・課題：90%、平常点：10%										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										
科目名	ロジカルシンキング								年度	2025
英語表記	Logical thinking								学期	後期
回	授業テーマ	本授業の目的	授業内容	到達目標＝修得オススキル					評価	自己

数	授業内容	自己授業の目的	授業内容	到達目標（修得するべき能力）	方法	評価
1	ガイダンス	概要の説明	ガイダンス	授業の進め方、概要、到達目標を理解する		
2	ロジカルシンキングとは	ロジカルシンキングの概要を理解する	ロジカルシンキングとは	ロジカルシンキングの基本的な概要を理解する		
3	目標を決めて計画を立てよう	進路や卒業までの目標と計画を立てる	目標を決め、計画を立てる	曼荼羅チャートの作成		
4	ものごとの緊急度・重要度	ものごとの緊急度・重要度を理解できる	ものごとの重要度・緊急度	曼荼羅チャートの中身を、緊急度・重要度マトリクスを使って分けられる		
5	論理的思考とコンセプチュアルスキル	論理的思考とコンセプチュアルスキルが理解できる	論理的思考とコンセプチュアルスキル	論理的思考とコンセプチュアルスキルが理解できる		
6	自己分析 1	自己分析と自分の棚卸し	自己分析とは 自分史	自己分析の概要を理解できる。 自分史を作成する。		
7	自己分析 2	自分の棚卸し 2	自分の強み	自分史から自分の強みを分析する。また、分析した強みとエピソードを結びつける。		
8	自己分析 3	自己分析診断（就活サイトの利用）	自己分析診断	就活サイトを利用した自己分析診断を実施して、自分の長所・短所・特徴を知る。		
9	自己分析 4	他人から見た自分を知る	他己診断	他己診断（グループワーク・ジョハリの窓診断など）を実施して、他人から見た自分の特性を理解する。		
10	自己PR文	自己PR文章の作成 1	自己PR文章作成	自己PR文章の基本的な書き方を理解する。（就活サイトなどを利用して基本的な型を身に付ける）		
11	自己PR文	自己PR文章の作成 2	自己PR文章作成	これまでの自己分析などで分かった強みを生かした自己PR文章を作成する。（300字程度）		
12	自己PR文	自己PR文章の作成 3	自己PR文章作成	これまでの自己分析などで分かった強みを生かした自己PR文章を作成する。（400～600字程度）		
13	グループディスカッション	グループディスカッションの概要を理解する	グループディスカッション	グループディスカッションを行い、論理的なものごとの考え方、伝え方を実践する。		
14	グループワーク	グループワークの概要を理解する	グループワーク	グループワークを行い、論理的なものごとの考え方、伝え方、グループ行動を実践する。		
15	まとめ	確認試験（小論文作成）	まとめ	自分の強みについて、800字程度の小論文を作成できる。		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった